



碧南ロータリークラブ週報

第3025回例会 令和4年8月24日(水)

- 会長 長田 和徳
- 幹事 清澤 聡之
- 会場監督(SAA) 縦山 朋久

2022-2023 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp



- 会報委員 鈴木 洋・長田一希・杉浦保子

●本日のお弁当

食彩工房 小桜屋

●本日のお客様

第2760地区ガバナー 籠橋美久様
 " 幹事 岩月雅章様

歓迎の辞 及び 会長挨拶

皆様、こんにちは。

高浜 RC 本年度の会長を務めております石川徹でございます。少しだけ会長挨拶ということで、お招きしました籠橋ガバナー、岩月地区幹事に碧南及び高浜がこんな町ですよということを数字を基にご紹介させていただきたいと思っております。



石川 徹 高浜 RC 会長

まず、人の数です。先月末日に行政から発表された碧南市民の数が 72,773 人、高浜市民の数が 49,297 人。実はこの両市に特徴的なことがございまして、愛知県下における市民に対する外国人の比率の 1 位が高浜市で 4,082 人、2 位が碧南市で 5,802 人ということで、恐らくこの地区には異文化体験ができる環境が整っているのかなあとと思います。

続きまして、2 つ目の数字といいますが、ふるさと納税です。実は碧南市のふるさと納税の実績について、全国でもかなり上位の市町村で、昨年実績では愛知県で 2 位でした。1 位は幸田町で、エアウィーヴという寝具マット 1 発で数字を上げたんですけども、碧南市は恐らく色々な知恵と工夫と投資もされて、4 年程前から単位が数 10 億円になっております。それに異なりまして、高浜市は 1 億 1 千 600 万円になります。この差をどう見るかというのは考え方次第だと思いますが、ふるさと納税という仕組みはある面、その市町村に住まわれない、乱暴な言い方をすれば縁も所縁もない方々から降ってくるお金の数字です。碧南市の人口が約 72,000 人に対して、ふるさと納税実績額が約 33 億ということは単純に 1 人当た

り約 45,000 円が他市町村の市民から舞い込んできた実績です。高浜市は 1 人当たり約 2,000 円になりますので、碧南市に来ると立派な施設が沢山あるなぁと感じるのは気のせいではないかもしれません。

会長挨拶として、人口とふるさと納税の話をさせていただきました。

本日は籠橋ガバナー、よろしくお願い致します。

委員会報告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 60 名 (内出席免除者 15 名の内出席者 11 名) 出席者 48 名	
出席対象者 48/56 名	出席率 85.71%
欠席者 12 名 (病欠者 1 名)	

<ニコボックス>

第 2760 地区ガバナー 籠橋美久様、地区幹事 岩月雅章様よりたくさん頂戴しました。

長田 和徳君 } 国際ロータリー第 2760 地区ガバナー 籠橋美久様、地区幹事 岩月雅章
平松 則行君 } 様、ご来碧、誠にありがとうございます。
清澤 聡之君 } 高浜 RC 様、本日は宜しく申し上げます。青少年交換学生 レオさん、いらっしやいませ！

伊藤 正幸君 籠橋ガバナーのご来訪、ご指導心より感謝申し上げます。

竹中 誠君 皆勤賞、初めて頂きました。ありがとうございます。

岡島 晋一君 先日開催されました、「第 67 回愛知県消防操法大会」にて、石川鋼勇分団長率いる碧南市消防団第一分団の精鋭 6 名が日頃の訓練の成果を存分に発揮して、6 位入賞を果たす事が出来ました。日頃からの応援、ご援助、ありがとうございます。

ガバナー公式訪問

第 2760 地区ガバナー 籠橋美久様

只今ご紹介いただきました本年度ガバナーを務めております籠橋でございます。所属は名古屋中 RC でございます。どうぞよろしくお願いしたいと思います。

私はあまり硬いことが好きじゃないもんですから、柔らかく柔らかくといつも心掛けてはいるんですけども、どうしてもガバナーの方針とか色々なことを話し出しますと、硬い話になってしまいます。これは皆さんの柔らかい頭の中でご判断をいただきたいというふうに思います。



籠橋美久様

本日は高浜 RC、碧南 RC 合同例会に出席させていただきまして、ありがとうございます。せつかくの機会でございますので、これから地区方針の話をさせていただきたいと思います。

本年度は今までかつてない女性の RI 会長が誕生しました。この方のお名前はジェニファー E. ジョーンズさんで、皆さんもご存じだと思います。国はカナダでございます。ウィンザー・ローズランド RC 所属であられまして、1996 年に入会をされました。この RI 会長のテーマが「イマジン ロータリー」で、「想像してください。私たちがベストを尽くせる世界を。想像してみてください。」ということを言われました。最初に聞いた時には「何言ってるのかなあ。ジョン・レノンのあれをパクってるのかなあ。」なんて思いもしましたけれども、色々と話を聞いてみますと、「なるほど。深いもんだなあ。」というふうに思いました。同時に「きついなあ。」という気がしました。

それに基づいて、我々はどういうふうに判断したら良いのかということで、私自身は「想像」というのを「未来を設計してみてください。」というふうに解釈しました。そこで第 2760 地区の方針を「未来を描こう、笑顔でつなごう」～一人一人のチャレンジを力に！変化に対応できるクラブを目指して～というふうにさせていただきました。やっぱり、ロータリーというのは基本はクラブです。クラブが強くならなければ、また、クラブが楽しくなければ増えもしませんし、基盤が安定しません。基盤をきちっとすることが大事だというふうに思います。その為には会員一人一人の力を結集させていただきたいと思います。

今ではロータリーというのは世間から見ても、どの社会から見ても必要不可欠な存在であろうというふうに思います。また、逆にその役割を期待されているんじゃないでしょうか。我々の耳には「期待しておりますよ。」ということはなかなか届きませんが、多分そういうことだと思います。ということは言い換えれば、実績を出せば目を向けてくれるんじゃないかなあというふうに思います。是非、この方針に沿った形で 1 年間でも結構ですので、やってみてください。よろしくお願い致します。

これが今日の全てでございますが、細かい部分もご説明しなければなりませんので、披露させていただきます。

これはロータリーの重点分野でございますが、「環境」というのが増えました。意外と知らない方が若干ながらお見えになります。この環境というのは色んな形のやり方があると思います。例えば、昨年やりましたカーボンゼロ、碧南 RC さんがずっと続けられている植樹などがございます。本年度はゼロごみということで、その中で特に海洋プラスチックごみを減らす取り組みをしております。海洋プラスチックごみによって生態系が変わってしまい、我々の生活に影響が出てしまうので、少しでも減らしていきましょうということです。愛知県は海に面してはいますけれども、面していないクラブも見えます。そういうクラブは川があると思いますので、その川を美化させていただきたいと思います。それが結果的に海洋プラスチックごみの減少に繋がってきます。

次に DEI です。この DEI というのは Diversity (多様性)、Equity (公平さ)、Inclusion (開放性) のことで、要するに何が言いたいかということ、差別はしちやダメですよということです。女性だからとか、障がい者だからとか、もちろんジェンダーもあります。皆この地球上で生きている人間なんです。そういう方たちがロータリーに入っていただく、そして、活躍し

ていただく、あって良いんじゃないでしょうか。ということが **Diversity** (多様性) で大きく謳われています。 **Equity** (公平さ) は平等とよく間違えられます。平等とは皆同じだけ与えるということで、それでは満足できない方たちがいる訳ですよ。これを救済しなくちゃならないのが **Equity** (公平さ) ということです。 **Inclusion** (開放性) は尊重してあげるという意味もあるんですね。従って、若い方も高齢の方もお互いに尊重し合いましょうというのが **Inclusion** (開放性) です。

次にクラブのサポート強化です。地区の委員会として、奉仕活動の情報、クラブ相互の良い関係を築く情報を提供させていただきます。そして、クラブと一緒に活動してまいります。というのを地区でやっておりますので、どうぞ委員会を利用してください。よろしくお願ひしたいと思ひます。それから、色々な形でロータリーのセミナーが行われますけれども、ワークショップ方式、対話方式、参加方式にしてみたり、そして、何よりも大事なものは活動した結果をクラブの中で発表を行っていただきたいということです。皆がやったことを皆が確認し合うということをお願ひしたいと思ひます。

次にポリオ根絶への貢献です。ポリオ根絶募金活動をロータリー財団中心に地域社会へアピールしましょう。各地で計画されたイベントにて地域社会への広報に努め、ファンドレイジングを行い、ポリオ根絶に協力しましょう。ポリオ根絶に対する寄付額の 30 ドル/人を達成しましょう。ということで、皆でやると大きなインパクトを与えられるんじゃないかと思ひておりますので、皆様にもご案内をさせていただきます。

それから、先ほど基盤というふうに申し上げました。参加者の基盤という言い方をしておりますけれども、基盤を強固にするには数多くの会員の方の参加が必要なんですね。ということは言い換えると、クラブの基盤強化は会員増強でもあるということです。従って、本年度は 5,000 名を目標にしております。それから、女性会員の比率を 6%から 8%にしたいということです。それからもう 1 つ、若い方を増やしていきたいというふうに思ひます。従って、ロータリーファミリーとの連携を強化する必要があると思ひます。

それから、何よりも地域社会に役立つクラブでなければならないというふうに思ひます。従って、地域社会への繋がりを特に重視していただきたいということです。俗に言う社会奉仕プロジェクトを目指していただきたいということでございます。

それから、社会は色々変わってきております。変化に対応できるクラブであってほしいという思いを持ちながら、書かせていただきました。リアルで会うことが難しい場合はリモートでやればいいんじゃないかというのは苦肉の策です。こういうやり方もあると思ひますけれども、いずれにしても、皆で活動してまいりましょう。その為には社会が変化していることを実感していただくのが大事なのかなと思ひますので、どうぞよろしくお願ひしたいと思ひます。

それから、ロータリー賞、ガバナー特別賞ということで、色々な賞がありますので、是非、チャレンジをしていただきたいということでございます。

それから、もう間近になってきております地区大会ですが、11月12日、13日に開催されます。この地区大会は地区が皆さんに代わって主催しているだけなんです。皆さんの大会なんですよということを申し上げておきたいと思ひます。是非、参加をお願ひしたいと思ひま

す。

それから、名古屋市内でずっとやっております第10回目のWFFです。これは全国的に見ても非常に規模が大きいです。今までは10月に開催しておりましたが、会場の関係で4月にさせていただきました。またこれも皆さんに参加をお願いしたいと思います。

それから、国際大会がございます。今回は5月にオーストラリアのメルボルンで開催されます。この時にガバナーナイトというものをやらせていただきます。是非、参加をお願いしたいと思います。ご来場をお待ちしております。

最後に書かせていただきました「ロータリーは後退することもなければ、歩みを止めることもない。ロータリーは前進しなければならない。」ということで、これは財団を作られたアーチ・クランフさんの言葉です。

ちょっと長い時間になりましたけれども、ご清聴ありがとうございました。

謝 辞

本日はお暑い中、籠橋ガバナー、岩月幹事、碧南までお越しいただき、ありがとうございました。碧南と高浜は仕事の付き合いもありますし、仲の良いクラブでございます。

新しい地区方針のお話もいただきましたし、笑顔でいこうということで、我々碧南RCは「笑顔のたえないクラブ運営」というのが1つのテーマでやっております。コロナ禍ではございますが、元気にロータリーの活動をしていって、会員増強をしていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。

本日はありがとうございました。



長田和徳会長

次回例会案内

令和4年9月7日（水）

クラブフォーラム「青少年活動の助成金贈呈及び活動報告」

碧南市スポーツ少年団、碧南市スカウト育成連絡協議会